

科目名	法学			担当教員	直 義和				
学年	5年	学期	通年	履修条件	選択	単位数	2		
分野	一般	授業形式	講義	科目番号	08G05_20310	単位区別	履修単位		
学習目標	法は社会生活の大切な社会規範の一つである。まず、法についての一般的な内容を理解する。そして、憲法、民法、刑法など重要な法律について理解する。さらに国際法についても学ぶ。人権、財産権など実際の判例や事例を参考にし、自ら物事を法的に考える力を身に付けることを目標とする。								
進め方	教科書を中心として講義形式で進める。必要に応じて、判例や事例を学ぶ。また、実社会の出来事を法的に考えていく。判例や事例については、自分なりの感想を持てるようにする。内容が多岐にわたるので、要領よく学習を進めることが大切である。								
履修要件									
	学習項目			(時間数)	学習到達目標				
学習内容	1 法とは何か				法について、正義などの一般的な内容を理解する A3:1				
	2 法と道徳								
	3 法の目的		(2)						
	4 裁判制度		(2)						
	5 法の解釈		(2)						
	6 憲法の基本原理		(2)			日本国憲法の基本原理、基本的人権及び統治機構について理解する A3:3			
	7 基本的人権		(4)						
	8 統治機構		(4)						
	9 財産法・取引法		(2)						
	10 物権と債権		(2)						
	11 契約		(2)						
	12 不法行為		(2)						
	13 家族と法		(2)				民法の総則、物権、債権、親族、相続編を理解する A3:4		
	14 親族・相続法		(2)						
	15 前期末試験		(1)						
	16 試験返却, 犯罪と刑罰		(2)						
	17 犯罪の成立要件		(2)						
	18 刑事手続		(2)						
	19 当事者主義		(2)						
	20 公訴・公判		(2)		刑法、刑事訴訟法について理解する A3:1				
	21 雇用関係法		(2)						
	22 労使関係法		(2)		労働三法、男女雇用機会均等法などを理解する A3:3				
	23 独占禁止法		(2)						
	24 不公正な取引方法・私的独占の禁止		(2)		独占禁止法について理解する A3:1				
	25 知的財産と法		(2)		知的財産権について理解する A3:1				
	26 特許権		(2)						
	27 著作権		(2)						
	28 国際法・国際私法		(2)						
	29 国際取引法		(2)		国際社会と法について理解する A3:3				
	30 学年末試験		(1)						
	31 試験返却		(1)						
評価方法	定期試験、授業中の態度などを総合的に評価する								
関連科目	政治経済								
教材	教科書：唐澤宏明著 「はじめて学ぶ法学」 三省堂								
備考	特になし								